

宇都宮 浄人

関西大学経済学部教授

<略歴>

1984年京都大学経済学部卒業。1991年マンチェスター大学修士（経済学）、2021年京都大学博士（経済学）。1984年日本銀行に入行。2001年一橋大学経済研究所専任講師、2003年日本銀行調査統計局物価統計課長、2010年同金融研究所歴史研究課長などを歴任。2011年から現職。2017年度はウィーン工科大学客員教授を兼任。2021年日本交通学会副会長。主著に『地域公共交通の統合的政策』（東洋経済新報社、2020年刊、日本交通学会賞〈2021年〉、第42回国際交通安全学会賞受賞〈2021年〉）など。専門は交通経済学、経済統計学。